

様式第4号(第7条関係) ⑤申請する場合は全員提出が必要です。

簡易な収入見込額の申立書（申請者本人用）【家計急変者】

○「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）申請書（請求書）」と一緒にご提出ください。

○下記にある【要件1】及び【要件2】の両方を満たす場合に支給の対象となります。

※申請者と生計を同じくする扶養義務者などがある場合は、その方の年間収入見込額も勘案して支給を決定します。

①下記にチェック（☒）してください。

☐ 食費等の物価高騰の影響により、家計が急変しました。

②申請者の令和5年1月以降の任意の月の収入（1か月）の内訳及びその合計額をご記入ください。										注意事項	
	令和__年__月										
養育費【A】									円	※養育費の支給を受けている場合にご記入ください。	
給与収入【B】									円	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※課税証明書などの収入額が分かる書類をご提出ください。	
事業・不動産収入【C】									円	※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。	
年金相当収入【D】 (a-b)									円	※「年金収入【a】－児童扶養手当相当額【b】」で計算した額をご記入ください。	
年金収入【a】									円	※公的年金収入がある場合にご記入ください（遺族年金含） ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。	
児童扶養手当相当額【b】									円	※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合、児童扶養手当相当額早見表を確認いただき、該当する金額をご記入ください。	
収入合計額 【A + B + C + D】									円	※青枠の収入額の合計額をご記入ください。	

※上記以外の収入については記載不要です。

③の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入額 (A+B+C+D) 円

※青枠の収入額の合計額をご記入ください。

③が365万円未満であれば【要件2】を満たすため、④の記載は不要です。

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに3,050円（月額）を加算してください。

※児童扶養手当相当額早見表（月額）

申請日時での児童数	※参考（月額）
児童0人	0円
児童1人	10,160円
児童2人	15,250円
児童3人	18,300円
児童4人	21,350円

④要件に該当するか確認してください。

(1) 申請者が生計を同じくし養っている親族等の氏名をご記入ください。【☆】

	氏名	該当する場合は◎または○	
		16歳以上23歳未満の親族 (◎)	70歳以上の親族、配偶者 (○)
1			
2			
3			
4			

(2) (1) の人数にチェックしてください。

✓	人数	基準額（父母）	基準額（養育者）
	0人	3,114,000円	3,725,000円
	1人	3,650,000円	4,200,000円
	2人	4,125,000円	4,675,000円
	3人	4,600,000円	5,150,000円
	4人	5,075,000円	5,625,000円

(3) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

i (2) で選択した基準額 円  
(父母の場合に使用)

ii (1) の◎の数×150,000円 円

iii (1) の○の数×100,000円 円  
(養育者の場合に使用)

ii (1) の○の数×60,000円 円  
(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)

収入基準額 (i + ii + iii) 円

年間収入額 (表面の②) 円

【確認事項】（各項目のチェック欄（☐）に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。）

☐ 収入額が分かる書類（課税証明書や年金額改定通知書等）を提出しています。

☐ 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回ることが明らかであるものではありません。

☐ 本申立の内容に相違ありません。

令和 年 月 日

申請者氏名

様式第4号(第7条関係)
③扶養義務者がいる方のみ提出が必要です(扶養義務者の人数分)

簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用)【家計急変者】

- 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書(請求書)」、「簡易な収入見込額の申立書(申請者本人用)」と一緒に提出ください。
- 下記にある【要件】を満たす場合に支給の対象となります。※申請者本人の年間収入見込額も勘案して審査します。

①申請者と生計を同じくする方の属性にチェック(☑)の上、名前をご記入ください。

☐ 父母 ☐ 祖父母 ☐ 子 ☐ 孫 ☐ 曾祖父母 ☐ 曾孫 ☐ 兄弟姉妹 ☐ 配偶者

氏名

②令和5年1月以降の任意の月の収入(1か月)の内訳及びその合計額をご記入ください。

令和__年__月		注意事項	
収入内訳	給与収入【a】		※給与収入がある場合にご記入ください。 ※給与明細書などの収入額が分かる書類をご提出ください。
	事業収入又は不動産収入【b】		※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。
	年金収入【c】		※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等も含まれます。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。
収入合計額【a + b + c】			※青枠の収入額の合計額をご記入ください。

※上記以外の収入については記載不要です。

③②の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入額(A+B+C)

④①の方が生計を同じくし養っている親族の氏名をご記入ください。【☆】

	フリガナ 氏名	該当する場合は○ 70歳以上(配偶者以外) の親族
1		
2		
3		
4		
5		
6		

④の人数にチェックしてください。					
✓	人数	基準額	✓	人数	基準額
	0人	3,725,000円		3人	5,150,000円
	1人	4,200,000円		4人	5,625,000円
	2人	4,675,000円		5人	6,100,000円

※6人以上の場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

【確認事項】(各項目のチェック欄(□)に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

- ☐ 収入額の方かる書類を提出しています。
- ☐ 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回ることが明らかであるものではありません。
- ☐ 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、市が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ☐ 本申立の内容に相違ありません。

令和 年 月 日  
扶養義務者氏名

⑤要件に該当するかの計算をおこなってください。

【要件チェック】

i ④で選択した基準額 \_\_\_\_\_ 円

ii ④の○の数×60,000円 \_\_\_\_\_ 円  
(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)

収入基準額(i + ii) \_\_\_\_\_ 円

年間収入額(③) \_\_\_\_\_ 円